1850	101	題号不明	千代田葛彦	1850	言語	橋の灯の水に鍼なす余寒かな	2006	『角川俳句大歳時記　春』	29	￥50	￥1	￥1	春
1851	101	題号不明	千代田葛彦	1851	言語	てのひらのこそばゆくわが二月逝く	2006	『角川俳句大歳時記　春』	35	￥50	￥1	￥1	春
1852	101	題号不明	千代田葛彦	1852	言語	長閑にもあしたの見ゆれ万華鏡	2006	『角川俳句大歳時記　春』	54	￥50	￥1	￥1	春
1853	101	題号不明	千代田葛彦	1853	言語	花冷や採血管に血のしぶき	2006	『角川俳句大歳時記　春』	57	￥50	￥1	￥1	春
1854	101	題号不明	千代田葛彦	1854	言語	刻々の朧死を忌み死を見詰め	2006	『角川俳句大歳時記　春』	76	￥50	￥1	￥1	春
1855	101	題号不明	千代田葛彦	1855	言語	山笑ふ聴けばきこゆる雨の音	2008	『俳句歳時記　第四版』	83	￥50	￥1	￥1	春
1856	101	題号不明	千代田葛彦	1856	言語	水温む雲の軽羅を泛べては	2006	『角川俳句大歳時記　春』	122	￥50	￥1	￥1	春
1857	101	題号不明	千代田葛彦	1857	言語	残雪の尾根星ぞらの若々し	2006	『角川俳句大歳時記　春』	131	￥50	￥1	￥1	春
1858	101	題号不明	千代田葛彦	1858	言語	頬白やみささぎ山の冥さより	2022	『新版　角川俳句大歳時記　春』	457	￥50	￥1	￥1	春
1859	101	題号不明	千代田葛彦	1859	言語	来世などいよいよあらず鴨帰る	2006	『角川俳句大歳時記　春』	416	￥50	￥1	￥1	春
1860	101	題号不明	千代田葛彦	1860	言語	鳥雲に入る残齢を虔まむ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	419	￥50	￥1	￥1	春
1861	101	題号不明	千代田葛彦	1861	言語	ジャム舐めて子よ巣づくりの雀らよ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	429	￥50	￥1	￥1	春
1862	101	題号不明	千代田葛彦	1862	言語	わかさぎのみごもるに雪降り募る	2006	『角川俳句大歳時記　春』	440	￥50	￥1	￥1	春
1863	101	題号不明	千代田葛彦	1863	言語	田螺鳴くルオーの日いま宙にあり	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	210	￥50	￥1	￥1	春
1864	101	題号不明	千代田葛彦	1864	言語	つなぐ手にをさなの湿り夕ざくら	2008	『俳句歳時記　第四版』	182	￥50	￥1	￥1	春
1865	101	題号不明	千代田葛彦	1865	言語	花吹雪今生をわが眺むるに	2006	『角川俳句大歳時記　春』	492	￥50	￥1	￥1	春
1866	101	題号不明	千代田葛彦	1866	言語	はくれんの花の占めたる夜空あり	2006	『角川俳句大歳時記　春』	510	￥50	￥1	￥1	春
1867	101	題号不明	千代田葛彦	1867	言語	ヒヤシンス鶫の眸過ぎゆけり	2006	『角川俳句大歳時記　春』	560	￥50	￥1	￥1	春
1868	101	題号不明	千代田葛彦	1868	言語	三日月の影得て眠れ母子草	2006	『角川俳句大歳時記　春』	621	￥50	￥1	￥1	春
1869	101	題号不明	千代田葛彦	1869	言語	二階より顔出せば梅雨はじまれり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	76	￥45	￥1	￥1	夏
1870	101	題号不明	千代田葛彦	1870	言語	ただ石として灼くるのみ野の仏	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	51	￥45	￥1	￥1	夏
1871	101	題号不明	千代田葛彦	1871	言語	雲海にくらき磁石が北を指す	2012	『覚えておきたい極めつけの名句1000』	260	￥45	￥1	￥1	夏
1872	101	題号不明	千代田葛彦	1872	言語	雲散りて日は渦なせり袋掛	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	258	￥45	￥1	￥1	夏
1873	101	題号不明	千代田葛彦	1873	言語	まぎれなく夜鷹と聴きて寝そびれし	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	406	￥45	￥1	￥1	夏
1874	101	題号不明	千代田葛彦	1874	言語	駒鳥やまだ歯にあらき岩清水	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	426	￥45	￥1	￥1	夏
1875	101	題号不明	千代田葛彦	1875	言語	青胡桃たわわなり日も濡れにけり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	532	￥45	￥1	￥1	夏